



Liberal Arts and Sciences

KOBE COLLEGE

Founded 1875

NEWS LETTER

NO.10

神戸女学院大学 公認心理師カリキュラム「心理実習」

榎坂病院での学外実習



吹田市にある医療法人松柏会 榎坂病院で学外実習を行いました。

榎坂病院は昭和40年に設立されて以来、吹田市唯一の精神科病院として、地域との連携を図りながら開かれた精神医療を行っています。現在は外来診療や入院医療、デイケアなどを行っており、入院患者さんの退院支援および外来通院患者さんの日常生活支援において、市役所や地域援助事業所、訪問看護事業所など

と協力しながら患者さんの日々の生活のサポートを行っています。

診療科目は主に精神科と神経科の2つで、2つの病棟に360床の病床が設けられています。榎坂病院で治療を行っている精神疾患のおよそ8割は統合失調症で、その他には気分障害などの治療を行っています。

病院は街中にありながらも木々が生い茂り、静かで穏やかな雰囲気を感じられました。

実習指導者の先生のお話

実習指導者の服部先生は、榎坂病院で精神保健福祉士、臨床心理士の資格を持ち、ケースワーカーとして働いておられます。

服部先生から、病院での心理職の役割として①入院患者さんとの関わり、②心理検査の実施、③カウンセリングを挙げていただきました。

患者さんとは関係性を築きながら

適度に距離を取ること、他職種、他機関との関わりでは役割分担を明確にすることが重要であるというお話を聞くことができました。できることは何でもやるのではなく、患者さんの主体性や取り組めることを奪ってしまわないこと、自分の領域をはっきりとさせることで責任を持って取り組むことの大切さを感じました。

① 施設について

服部先生の説明を受けながら、病院内の見学をさせていただきました。

病棟として使われているのは主に1階～3階で、1階には男女混合の開放養病棟、2階は男性の一般病棟、3階は女性の一般病棟となっています。それぞれの病棟で、ピアノを弾いたり、トランプをしたり、看護師さんと談笑していたりと患者さんがのびのびと過ごす様子を

うかがうことができました。日光が中庭に差し込み、明るく心地よい雰囲気が病棟全体で感じられました。中庭に面している方向はどの階もガラス張りになっており、病院の中にも緑を感じることができるような作りになっていました。病院の入り口付近には売店もあり、患者さんが買い物をするだけでなく、金銭管理の練習をするといった形でも使われていました。



服部先生から、「患者さんとの日々の関わりの中で、ふとした瞬間に自分の想いや考えを話されることがあり、それらに耳を傾けることで関係性を作り、今できることやこれからについて探っていく、具体的な支援について考えていく」というお話がありました。一般的な心理相談では1週間に一度といったように決められた間隔をあけて患者さんに会うことが多いですが、この話を聞いて、日常的に患者さんと接することの多い仕事だからこそできる気持ちへの寄り添いや関係性の築き方を知ることができました。

また、デイケアについても見学や講義を通してプログラムの内容・目的など多くの学びを得ることができました。プログラムには運動や創作活動、患者さん自身が計画し実施するものなどたくさんの種類がありました。「デイケアの場も小さな社会であるため、同じような人だけでなく色々な人がいるようにする。社会性や対人関係を身につけるためにもトラブルを事前に避けることはしない」という話に「患者さんのために最もよいこと」という姿勢があらわれていると感じました。

2023年9月5日(火)



編集後記

作成：塚田
写真撮影：岡部

この度は、大変お忙しい中、貴重な体験をさせてもらいました。誠にありがとうございました。ご講義いただきました。ご感想を伺い、誠にありがとうございました。ご講義いただきました。ご感想を伺い、誠にありがとうございました。